



WINDMÖLLER & HÖLSCHER

問い合わせ先： 株式会社イリス

Tel: 03-3443-4280 Fax: 03-3443-4118

Email: japan-mp3@illies.com

RUBY - THE IOT SYSTEM BY W&H

W&Hのノウハウとあなたのデータを融合


パッケージ生産に眠る“宝物”——それがデータです。RUBYは、お客様のバリューチェーンをデジタル化するためのIoTシステムです。さまざまな拡張機能を自由に組み合わせられるプラットフォームとして提供され、必要に応じて最適な機能範囲を個別に構築できます。

RUBY を使えば、生産状況を見るだけでなく、“どう改善できるか”まで把握できます。機械データと品質データを関連付け、最適なセットアップや設定の発見をサポートします。また、生産が製品スペックから外れそうなどときには、リアルタイムでフィードバックを提供します。

RUBYは、お客様のニーズに応じて、段階的にIoTの世界へ踏み出すことも、拡張機能を組み合わせて一気に構築することも可能です。



モバイルでの生産モニタリング

- ✓ どこにいても生産状況をチェック可能
- ✓ 機械データをライブで閲覧
- ✓ 遅延や重要な生産イベントを知らせるプッシュ通知
- ✓ 異常があればすぐに対策を実行
- ✓ を通じてデータから新たな洞察を獲得

より効果的に

デジタル化されたワークフローにより、生産性の向上と高品質を実現。

より効率的に

データに基づくエラー検知とアラームにより、廃棄ロスとダウンタイムを削減。

より透明に

生産データは追跡・保存され、バリューチェーンの最適化やクレーム対応に、いつでもどこでも活用できます。



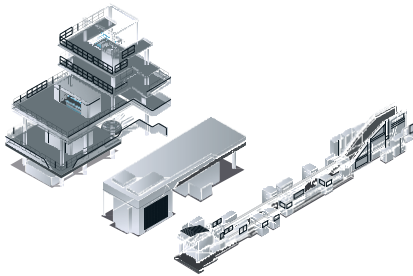
RUBYの詳細はこちら:

www.wh.group/int/en/services/w_h_services/digital_services/ruby.html

Dig Data. Do Better.

ruby

The RUBY world

 **RUBY
Essentials** **GO**

拡張機能

 **CHECK**

for Printing

 **ANILOX**

for Printing

 **TRACK**

for Paper Sacks

インターフェース

CONNECT 4 FLOW**THIRD-PARTY MACHINE****SERVICES**

Training / Support / Retrofits

デジタル化への簡単な第一歩

すべての新しいW&Hの機械にはRUBYを搭載でき、RUBYアプリで生産データを一目で確認できます。RUBY Goを使ってパッケージの生産を最適化し、さらにRUBY Check、RUBY Anilox、RUBY Track、Connect 4 Flowを追加することで、お客様のプロセスをより高度に改善できます。

RUBY Essentials でスマートにスタート

- すべての新しいW&Hの機械に標準搭載
- RUBYアプリとダッシュボードで生産データを表示
- W&H以外の機械も含めて接続可能

RUBY Goでプロフェッショナルに

- 使いやすいWebインターフェースで、機械設定・生産データ・アラームを分析
- 生産状況をリアルタイムで把握
- 最新のデータインターフェースに対応
- ローカル環境に依存せず、プロセスデータを保存・復元可能

RUBYをカスタマイズ

必要に応じてアップグレードを選択。
拡張機能やインターフェースを自由に追加できます。

RUBY Check (印刷機向け)

- 遠隔で品質モニタリング
- 欠陥検出データの処理
- 機械パラメータと印刷検査結果を相関分析

RUBY Anilox (印刷機向け)

- アニロックスローラーのライフサイクル状況の把握
- データに基づき最適なアニロックスを選定
- セットアップ時間を短縮

RUBY Track (紙袋加工向け)

- 信頼できるセットアップ時間と停止要因を、機械データから分析
- データに基づき最適な生産速度を決定し、利益を向上
- 廃棄やダウンタイムを詳細分析で深掘り

Connect 4 Flow

- デジタル化されたノウハウを一元管理
- 高い品質基準とエラー削減
- ペーパーレスなワークフロー



RUBYの詳細はこちら：
[www.wh.group/int/en/services/w_h_services/
digital_services/ruby.html](http://www.wh.group/int/en/services/w_h_services/digital_services/ruby.html)